

夕張市財政再生計画の変更 (令和8年1月) の概要

- 昨年12月9日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、令和7年度予算について、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等について変更はない。

I 経過

- R8. 1. 14 夕張市議会が財政再生計画の変更を議決
" 夕張市長から総務大臣宛に財政再生計画変更協議書の提出
(北海道知事経由)

II 歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

(1) 夕張市プレミアムチケット販売事業 (+ 60百万円)

市民生活における消費需要の下支えや地域経済活性化等の物価高騰対策として、30%のプレミアム付き商品券を発行するため、プレミアム分の補助費等を計上するもの。

(財源) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 60百万円

(2) 水道基本料金等減免 (水道事業会計繰出) (+ 37百万円)

物価高騰の影響を受けている市民・企業等の経済的負担の軽減として、水道基本料金等の減免を実施するため、減収等に対する水道事業会計への繰出金を計上するもの。

(財源) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 35百万円
一般財源 2百万円

(3) 物価高対応子育て応援手当給付事業 (+ 12百万円)

物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援として、高校生年代までのこども1人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当を給付するため、給付額等を計上するもの。

(財源) 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金 12百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

(1) 歳入

国・道支出金の増（+146百万円）、繰入金の増（+1百万円）により147百万円の増

(2) 歳出

物件費の増（+5百万円）、扶助費の増（+25百万円）、その他の増（+117百万円）等により147百万円の増

(参考) 歳入・歳出の全体像

【一般会計】(令和7年度計画)

(単位:百万円)

区分		変更前	変更後	増減額	主な内容
歳 入	地方税	868	868	—	
	地方譲与税	53	53	—	
	地方交付税	5,178	5,178	—	
	国・道支出金	1,700	1,846	146	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金【国】 +134 物価高対応子育て応援手当支給事業費等補助金【国】 +12
	繰入金	1,775	1,776	1	財政調整基金繰入金 +1
	地方債	426	426	—	
	その他	918	918	—	
	合計	10,917	11,064	147	
歳 出	人件費	1,429	1,429	0	冬期生活特別支援給付金 +0 物価高対応子育て応援手当 +0 ひとり親家庭緊急生活支援給付金 +0
	物件費	1,875	1,880	5	医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業 +0 冬期生活特別支援給付金 +1 物価高対応子育て応援手当 +4 ひとり親家庭緊急生活支援給付金 +0 施設園芸暑熱対策緊急支援 +0
	維持補修費	387	387	—	
	扶助費	1,509	1,534	25	冬期生活特別支援給付金 +17 物価高対応子育て応援手当 +8
	建設事業費	539	539	—	
	公債費	3,603	3,603	—	
	うち再生振替特例債	2,558	2,558	—	
	繰出金	675	675	—	
	その他	899	1,016	117	【補助費等】 医療・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業 +7 ひとり親家庭緊急生活支援給付金 +1 水道基本料金等減免(水道事業会計繰出) +37 施設園芸暑熱対策緊急支援 +12 夕張市プレミアムチケット販売事業 +60 小・中学校学校給食費負担軽減補助【財源振替】 ±0
	合計	10,917	11,064	147	

※端数処理の結果、増減額及び合計が一致しない。